

# 「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		害虫等駆除事業費 [害虫駆除等事業]									
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	6	環境衛生費	事業番号	1
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	環境 課			環境公害 係			課長名	下村 和郎			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 1		
【施策名】 保健・医療の充実								総合計画書(ページ)	47		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市民				→人口 85,266人(令和2年4月1日時点)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	ポウフラやユスリカ等の害虫の被害を減らす。				→害虫の発生による苦情件数						
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	ポウフラやユスリカ等の害虫が発生しやすい側溝やU字溝(暗渠も含む)に、委託により薬剤散布を行い、発育を妨げることにより、害虫の発生を防止、良好な環境維持を図る。				→16か所 6日間						
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	人	85,698	85,337	85,266					
	成果指標	②の数値	件	0	0	0					
	目標	②の目標値	件								
目標値設定の考え方 経費及び回数を踏まえ、最も効果的に薬剤散布をする。											
3 経費	活動指標	③の数値		6回	16箇所 6日	16か所 6日					
	事業費(実績)		円	248,400	248,400	337,624		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	132,400	131,400	231,624					
		特定財源	円	116,000	117,000	106,000					
			(うち受益者負担)	円	0	0	0				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.00					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.01					
		職員人件費(再任用以外)	円	82,440	83,100	0					
		職員人件費(再任用)	円	0	0	30,350					
		事業費+人件費	円	330,840	331,500	367,974					
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和51年度								
	(2) 環境の変化		昭和51年度以前から、大量に発生するポウフラやユスリカ等の害虫駆除を行っている。当初は下水道が完備されてなく、生活排水等汚れた水が側溝等を流れていたため、ポウフラやユスリカ等の害虫の格好な住みかであった。しかし、近年は下水道が完備されて、生活排水等は側溝に流されることは殆ど無くなった。								

事業名称	害虫等駆除事業費 [害虫駆除等事業]			
担当部署・課長名	環境	課	環境公害	係 課長名 下村 和郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	近年は、市内でユスリカなどの大量発生による市民からの苦情等もなく、下水道完備及び毎年行う薬剤散布の効果が出ていると考える。 Dengue熱等の感染症についての苦情相談もなかった。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体： ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容(「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題(3)を転記)	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)	
	作業は業者に委託しているが、衛生面が改善され、令和2年度は、蚊の発生による苦情等も無かったことから、事業の廃止の方向で検討していきたい。	
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： 保健・医療の充実 <input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名： )	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 側溝でのユスリカや蚊の発生に伴う苦情が3年間ないことから、廃止の方向で検討したい。事業廃止後、市民から相談を受けた場合は、職員が薬剤散布をして対応したい。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
散布する薬剤であるスミラブは苦情に即対応できるよう、常時ストックを置くようにする。		